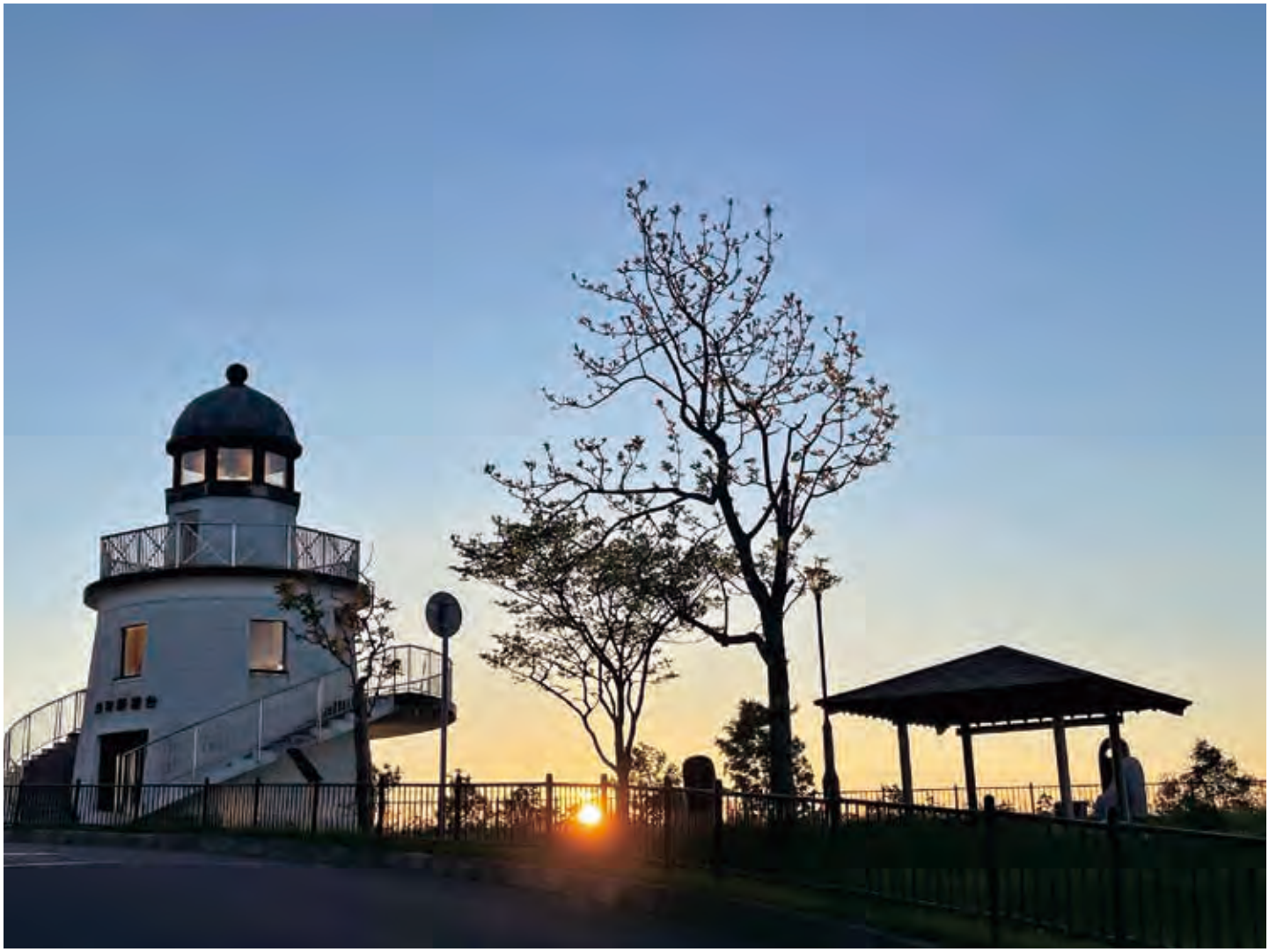
北海道 看護協会ニュース

No. 143
令和4年
7月31日発行

● 北海道看護協会通常総会を終えて（深津副会長）…… P2
● 令和4年度 北海道看護協会方針・重点事業 …… P2
● 新役員紹介 …… P13～14
● ナースセンターだより …… P16～17
● 教育課からのお知らせ …… P18～19
● 2022年「看護の日・看護週間」事業 …… P21
● シリーズ⑧ …… P22
● 春の叙勲 各表彰 …… P24



「夕日の米町公園。米町は釧路発祥の地です。」
釧路赤十字病院　看護部長　井上　操

北海道看護協会員数（令和 4年 6月末日現在）

入会者数	保健師	助産師	看護師	准看護師
40,880名	1,086名	1,249名	36,710名	1,835名

2022年度目標会員数 43,500名（達成率 93.98%）

北海道看護協会通常総会を終えて

令和４年6月18日(土)札幌教育文化会館において北海道看護協会通常総会が開催されました。新型コロナウイルス感染症の影響でここ2年は規模を縮小、ライブ配信を活用しての開催でしたが、今回は会場に代議員や一般会員の方をお迎えして開催することができました。出席者は代議員127名、議決権行使書提出72名、計199名で、この他に一般参加55名、Webでも108名の会員が出席してくださいました。冒頭、上田会長は、幾つもの困難を乗り越え、その経験からの学びを活かし対応している看護職に心からの敬意を表されるとともに、Web等を活用した新しい生活様式に対応しながら、ほぼ中断することなく令和3年度の協会事業が執行できたことについて皆様への感謝を述べられました。

議事は令和5年度日本看護協会代議員43名及び予備代議員 43名が決定され、引き続き令和3年度の決算及び監査報告の承認、令和3年度の事業報告、令和4年度重点事業及び事業計画、予算の報告がなされ、最後に令和4年改選役員・委員の選挙にて、理事14名・推薦委員9名が信任されました。なお、3期6年、公益社団法人としての船出、そして、困難なコロナ禍での舵取りに対応してくださった上田会長が勇退されることとなりました。旧役員・委員の皆様への感謝とともに上田会長には改めて感謝をお伝えし、総会を終了しました。来年の総会は札幌にて6月に開催します。新しく会長に就任された高橋会長のもと、北海道看護協会は看護職が道民の健康と福祉の向上に貢献できるよう事業を推進して参ります。引き続き、皆様の御支援、御協力を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

深津副会長

令和4年度　北海道看護協会方針・重点事業

令和2年からの新型コロナウイルス感染症の影響で、移動や「密」を避けるためWebシステムを導入し、令和3年度は支部での活用も進みました。研修等参加しにくかった方の受講が可能になった等メリットがあった一方、Web環境が整わず受講できない方もいました。対面研修でなかったことで、受講者間の仲間作りが難しかったという意見が多くありました。ウィズコロナ、ポストコロナに対応した方法を工夫して、令和4年度の事業を進めます。

医師の働き方改革で2021年10月には医療関係職種の業務範囲の見直しに関する法改正があり、タスクシフト・タスクシェアが推進されました。今年度は診療報酬改定の年でもあり、地域医療構想の実現等、次期の医療計画策定に向けた布石が示されると考えます。

2025年、さらに2040年を見据え、地域包括ケアの時代にあって、看護専門職としての力を更に発揮できるようにたてた令和2年度の方針を継続し、重点事業を見直して取り組みます。

方針1　看護の質向上と役割拡大の推進

重点事業

1）あらゆる分野で活躍する看護職の実践力の向上と自律的な行動を支援するために、ICTを効果的に活用し、対面を組み合わせて、さらなる教育研修の充実強化を図る
2）特定行為研修の受講を推進し、研修修了者が活躍できるよう実践を支援する
3）看護基礎教育と継続教育の一貫性を図るため、看護基礎教育と看護活動の場の連携を推進する
4）准看護師の進学を支援する

方針2　全世代型地域包括ケアシステムの推進

重点事業

1）在宅療養を支援するために、外来看護機能の充実と在宅・介護領域で活動する看護職の育成・確保を推進する
2）全世代を対象とした地域包括ケアシステムの充実に向け、医療機関と「生活の場」で活動する看護職が専門性を発揮できるよう看護職間の連携や多職種との協働を推進する
3）道民が生涯にわたる健康づくりや様々な健康課題に対応できるように医療・介護等に関する情報発信を強化する
4）地域や施設の垣根を越えた看護職の活躍を推進する

方針3　看護職を続けられる職場環境づくりの推進

重点事業

1）生涯にわたる看護職のキャリアを支援するため、ナースセンター機能を強化する
2）就業継続が可能な看護職の働き方について普及し、活動を支援する
3）プラチナナースの就業支援をはじめ、あらゆる世代の看護職の活躍の場を拡大する
4）子どもたちが看護に魅力を感じ、看護職を目指したいと思う取り組みを推進する

令和4年度事業計画

●事業計画は、定款第４条の事業に沿って掲載

1 教育及び学会等の学術振興による看護の質向上に関する事業
2 看護職確保定着推進に関する事業
3 地域ケアサービスの実施及び促進による道民の健康及び福祉の増進に関する事業
4 その他本会の目的を達成するために必要な事業

❶ 教育及び学会等の学術振興による看護の質向上に関する事業

事業区分	事業内容
(1)看護研修事業	＜教育委員会＞ ・研修計画の企画・実施　**73 種類 94 回** ①地域社会のニーズに応じた看護職の役割発揮を支援する研修　**15 種類 21 回** ・臨床の課題解決を目的とした研修 ・社会的な役割発揮を意図した研修 訪問看護師養成講習会（e- ラーニング）（北海道委託） **新　診療所・訪問看護ステーション・介護事業所等の看護師等向け、認知症対応力向上研修（北海道委託）** ・診療報酬算定関連の研修 ②教育に関する能力育成を支援する研修　**14 種類 16 回** ・自己教育・研究能力育成のための研修 ・施設内教育担当者育成・支援のための研修 ・新人看護職員の教育責任者・担当者育成のための研修 ・実習指導者育成のための研修 保健師助産師看護師実習指導者講習会（北海道委託） 保健師助産師看護師実習指導者講習会（特定分野）（北海道委託） ・教員の養成・支援のための研修 北海道専任教員養成講習会（北海道委託） ③ラダーと連動した継続教育　**17 種類 18 回** ・保健師の標準的ラダーに対応する研修 **新　複雑かつ多重課題事例を紐解く～事例検討会を通して自分の力量を振り返る～（北海道委託）（仮）** ・助産師のクリニカルラダーに対応する研修 ・看護師のクリニカルラダー（JNA 版）に対応する研修 **新　【JNA ラダーレベルⅡ到達のための研修】看護の視点で考える－糖尿病の病態とケア－** ④チーム医療・ケア及び多職種連携の推進に資する研修　**3 種類 6 回** ⑤看護管理者とこれから看護管理を担う人々への看護管理能力向上を支援する研修　**12 種類 18 回** ・看護管理能力向上を意図した研修（看護管理者向け診療報酬算定関連含む） **新　外来で始める在宅療養支援～全世代型地域包括ケア推進に向けた外来看護師の役割について～（北海道委託）** ⑥資格認定教育　**12 種類 15 回** ＜認定看護管理者教育運営委員会＞ 認定看護管理者教育課程ファーストレベル　1 種類 2 回 認定看護管理者教育課程セカンドレベル　1 種類 2 回 認定看護管理者教育課程サードレベル　1 種類 1 回 フォローアップ研修 公開講座 ⑦支部における研修 ・支部担当研修 ・支部企画研修 ・施設間交流研修事業 ⑧その他 ・**【再掲】**Web（Zoom 活用）研修　**40 種類 48 回** ・**【再掲】**日本看護協会 DVD 活用研修　**3 種類 8 回** ・**札幌配信通信研修（旭川・釧路・函館）休止** **新型コロナウイルス感染終息後、実施について検討** ・関係団体との連携 日本看護協会：都道府県看護協会教育担当者会議、**認定看護管理者教育機関担当者会議**への出席 研修受講履歴管理・キャリナースへの登録 北海道及び札幌市：委託事業関連 ・講師ほか他機関教育事業の情報提供
(2)医療の安全に関する事業	①医療安全活動の推進 ・支部における医療安全活動の推進 医療安全セミナー（**Web 開催**） ・医療事故調査制度の周知

事業区分	事業内容
	＜医療事故調査支援委員会＞ ・外部委員（専門家）派遣のためのシステム周知・運用 ・医療事故調査への協力・支援 ・医療事故調査制度の周知 　ホームページの更新 ・各施設の医療安全管理者の困り事に対応できるネットワークづくりへの支援 ②医療事故の把握と相談対応 ③日本看護協会等との連携 ・医療安全推進会議への出席 ・北海道医療安全推進協議会への出席
（3）看護研究学会に関する事業	①北海道看護研究学会の開催 ＜学会委員会＞ ・企画、運営、評価 ・発表演題の募集 ・応募演題の査読・選考 ・交流セッション ②＜研究倫理審査会＞ ・研究倫理審査
（4）保健師・助産師・看護師職能の専門性を発揮するための活動	①看護の質の向上及び地域ネットワークの強化 ・全世代型地域包括ケアシステム構築に向けた看護職の連携強化 　支部職能委員長会議の開催 ・特定行為研修を修了した看護師の**実践を**支援 　制度の理解**や受講の推進** 　特定行為研修を修了した看護師の活動等に関する意見交換会 ・特定行為研修教育機関との連携 　特定行為研修教育機関の活動に関する意見交換会 　**※隔年開催（令和４年度は、開催しない予定）** ＜保健師職能委員会＞ ・保健師の専門性**の向上**（キャリアラダー**の活用**等） ・新型コロナウイルス感染症対策における保健師の役割発揮 　活動状況の把握 ・支部との連携推進 　支部職能委員長会議 　支部保健師職能委員会への支援（メーリングリストの運用等） ・会員拡大に向けた実態調査**（分析・評価）** **・北海道保健師関係団体連絡会との連携** ＜助産師職能委員会＞ **・新　母子のための地域包括ケアシステムの課題の明確化** **　母子のための地域包括ケア病棟の４つの機能の実態に関する情報収集** **　「母子のための地域包括ケア病棟」推進に向けた手引きの周知** 　支部職能委員長会議 ・「新型コロナウイルス感染症」**の感染状況を踏まえた母子支援**（情報共有） ・医療機関の助産師が地域で行う母子支援の実態調査**結果の分析および課題解決に向けた取り組み** ・「助産師実践能力習熟段階（クリニカルラダー）CLoCMiP レベルⅢ認証制度」更新等を支援 　アドバンス助産師交流会の開催 ・支部**職能委員長とのネットワークづくり** ＜看護師職能委員会Ⅰ・Ⅱ＞ ・多職種連携における看護職の役割発揮 　**病院領域と介護・福祉関係施設・在宅領域との連携強化** ・看護師職能委員会Ⅰ企画による交流会 　**新人看護師教育の現状と課題等（検討中）** **・介護・福祉関係施設・在宅領域で働く看護職の実践力とネットワーク強化** 　【看護師職能委員会Ⅱ企画】在宅・介護保険施設等で働く 　看護職の交流会－実践報告・交流－ ・訪問看護・介護保険施設等の看護管理者のネットワーク推進 　高齢者ケア施設の看護管理者交流会**（Web 開催）** ・「情報通信機器（ICT）を利用した死亡診断ガイドライン」の啓発 ②職能集会の開催 保健師　**検討中** 助産師　**検討中** 看護師　**検討中** ③全国職能別交流集会（日本看護協会）への参加 ④准看護師の進学支援等の充実 ・准看護師懇談会の実施（看護師職能委員会Ⅰ企画）**（Web 開催）** ・准看護師からの相談対応 ⑤「看護職の倫理綱領」の普及・啓発

事業区分	事業内容
(5)図書室の運営に関する事業	①図書室の管理・運営・整備 ・看護に関する文献複写、情報提供 文献複写サービス 図書、DVD 等の貸出し ・利用者に対する文献活用の指導支援 ・図書資料の収集、整備 ・蔵書管理検索システムの維持管理 ・利用者の利便性に考慮した運営 ②関係図書館・団体との連携協力とネットワーク活動 ・日本看護協会図書館、道内看護大学等

❷ 看護職確保定着推進に関する事業

事業区分	事業内容
(1)情報提供・相談事業	①「看護の心」普及啓発 ・「看護の日」行事の実施 北海道「看護の日」及び「看護週間」実行委員会において企画 ・ふれあい看護体験の開催 各支部において開催 ②看護職志望者への進路相談 ・**「きらり看護を語る～先輩からのメッセージ～」**の開催 **平日放課後**　北海道看護協会（**Web 開催**） ・小学校・中学校・高校への情報提供 ・ホームページの充実（看護学生向けを含む） ・**日本看護協会 PR バス（「看護の日」事業 PR）の活用** **5 月 9 日　札幌市内** ③行政機関等との連携 ・事業に関連する行政機関等と連携する。
(2)労働環境改善事業	①働き続けられる職場環境づくりの推進 ・北海道医療勤務環境改善支援センターとの連携・協力 北海道医療勤務環境改善支援センター運営協議会への参画 実務者連絡会議への参加 個別支援への協力 ・日本看護協会看護労働担当者会議への出席 ＜働き続けられる職場づくり推進委員会＞ ・働き続けられる**労働環境**づくりの推進 「看護職の健康と安全に配慮した労働安全衛生ガイドライン」～ヘルシーワークプレイス～の啓発　　講演会の開催 **※日本看護協会「就業継続が可能な看護職の働き方の提案」(5 要因 10 項目) の実現に向けた周知･普及活動について検討** 「新型コロナウイルス感染症」影響下における働き方の見直し等検討 ・看護職の禁煙サポート体制の確立 「禁煙支援講演会」の開催 看護学生を対象とした啓発 **看護職の喫煙関連状況等の把握** ②看護職員需給状況調査 ・毎年調査　病院･診療所･訪問看護ステーション･介護保険施設等 ・５年毎実施年　シニア会員就業実態調査（次回調査 2025 年）
(3)看護職の就業支援事業	①北海道ナースセンター事業の実施 ・ナースバンクの運営（北海道委託） 看護職員無料職業紹介事業の推進 道内移住希望者への支援 相談員の人材育成 ナースバンク業務支所の運営 e ナースセンターへの登録促進 NCCS の活用 ホームページ等による広報の充実 **求人施設訪問時の登録説明** 未就業看護職員等の教育、再就職支援 看護職就業促進講習会の開催（**メンタルヘルスの講義含む**） 就業支援講習会の開催 潜在保健師のための復職支援研修会 再就業のための体験研修の開催 確保困難な地域・施設への就業促進 看護職の求人・求職合同面接会 看護職の就業相談会（ハローワークとの連携） マッチングの促進 求人施設訪問（**Web**・電話訪問含む） プラチナナースの就業促進 セカンドキャリア支援・プラチナナース交流会 **電話訪問、求人情報送付**

事業区分	事業内容
	・離職看護職員相談事業（北海道委託） 届出制度（とどけるん）の周知および登録促進 求人施設訪問（電話訪問含む）（再掲） 登録者の状況把握、情報提供等の支援 復職に向けての支援 セカンドキャリア支援・プラチナナース交流会（再掲） e ラーニングによる復職支援講習 ・地域応援看護師確保対策事業（北海道委託） 地域応援ナース事業の周知、登録、マッチングの促進 報告会の開催 ・助産師出向支援事業（北海道委託） 助産師出向支援のためのマッチング促進 ・看護職の復職支援研修会（札幌市委託） 復職支援研修会の開催　3 回 （内 1 回はプラチナナース対象） ②中央ナースセンターとの連携 ・都道府県ナースセンター事業担当者会議への出席 ・第 6 次 NCCS（ナースセンターコンピュータシステム）の運用 ③関係機関との連携 ・北海道労働局 ・北海道社会福祉協議会 ・北海道医療勤務環境改善支援センター ・北海道立保健所 看護連携推進検討会議への参加
（4）看護制度及び看護政策に関する事業	①関係各法律等情報提供 ②看護政策の推進

❸ 地域ケアサービスの実施及び促進による道民の健康及び福祉の増進に関する事業

事業区分	事業内容
（1）在宅ケアの推進に関する事業	①在宅ケアの推進に係る関係団体との連携 ・北海道総合在宅ケア事業団への参加 ・看護職等連携の推進 高齢者および認知症支援のための看護職連携等推進事業 （希望 2 支部）地域包括ケア看護職ネットワーク強化研修 住民フォーラム ②訪問看護の推進 ・**地域包括ケアの推進が求められる中で療養の多様化等に対応できる訪問看護実践の重要性やその魅力の周知･啓発** ・**新卒者の訪問看護ステーションへの就業促進等、**訪問看護人材確保のための**就業促進や**人材育成体制等の**整備**推進 **（訪問看護ステーション出向支援事業を含む）**（北海道委託） ・**北海道新卒訪問看護師採用・育成ガイドラインの周知・活用** ・地域包括ケアシステムにおける看護職等の連携シンポジウム ・「訪問看護ｅ－ラーニング」の広報
（2）災害時の看護支援活動に関する事業	①災害時支援体制の整備 ・派遣（訓練）を通しての評価・見直し ・看護管理者（**訪問看護ステーション**）のための災害時の BCP（業務継続計画）ワークショップ ②災害支援ナースの養成 ・災害支援ナースの第一歩～災害看護の基本的知識（日本看護協会**収録 DVD**）研修 ・災害看護Ⅱ＜災害支援ナース養成＞研修 ③災害支援ナース派遣体制の整備（募集・登録の推進） ・災害支援登録者 ・災害支援ナース登録者へのフォローアップ 災害支援ナース交流会 ＜災害支援委員会＞ ・災害支援ナースの支援スキルの向上等に関する検討 ・災害支援ナース交流会の企画・運営・評価 ・日本災害看護学会への参加（活動紹介等） ④行政等関係機関との連携・協力 ・日本看護協会 災害支援ナース派遣調整合同訓練への参加 都道府県看護協会災害看護担当者会議への出席 新型コロナウイルス感染症対応のための都道府県外看護職員の応援派遣調整に関する協定 ・各種訓練（北海道防災訓練ほか）への参加 ・北海道 COVID-19 支援ナース事業への協力 支援医療機関の登録、派遣調整等

事業区分	事業内容
(3)母子保健活動の推進に関する事業	①思春期保健活動の推進 ＜助産師職能委員会＞ ・教育機関等での講義 札幌支部や当該地区の施設との連携の検討 ・女性のライフサイクル全般に関わる健康教育 ②妊娠・出産・育児に関する情報提供 ＜助産師職能委員会＞ ・「いいお産の日」（11月3日）の実施
(4)健康づくりに関する事業	①道民の健康づくりに関する事業の実施 ・住民フォーラム（再掲） ②北海道健康づくり実行委員会への参加 ③関係団体への協力 ・北海道マラソン実行委員会 ・北海道老人クラブ連合会（健康づくり指導者講習会講師派遣）
(5)広報活動	①看護関連情報等の提供 ＜広報出版委員会＞ ・「北海道看護協会ニュース」の発行 ・ホームページによる広報 ・マスメディアを通じた広報 NHK、毎日新聞、北海道新聞、北海道医療新聞ほか ② 相談対応

❹ その他本会の目的を達成するために必要な事業

事業区分	事業内容
(1)会員支援に関する事業	①会員サービスの充実 ・協会活動への参加促進、情報提供 ・会員登録管理システムの運用・管理 ・ナースシップの活用 ナースシップの更なる周知 ・キャリナースの周知 研修受講者への PR 活動 ・教育研修教材の貸出 心肺蘇生練習用人形 フットケア練習モデル 疑似体験セット（片マヒ用） **インジェクショントレーナー（皮内・皮下・筋肉）** ・会員証の送付及び新入会員への定款・バッジの送付 ・看護職賠償保険加入の案内 ・事業案内（協会パンフレット）の配布 ・日本看護協会との連携 ②加入促進 ・看護教育機関への働きかけ **・関係団体への情報提供** ・看護師等学校養成所への看護協会説明会 ・入会の働きかけ 看護職員の就業する施設への働きかけ 未加入会員への働きかけ リーフレット等（シニア・退職者向け、看護Ⅱ領域向け）の配布 ③支部活動への支援 ・支部運営の助成 ・支部活動・教育等への支援 支部運営会議の開催 **・Web 活用への支援**
(2)会員の福利厚生に関する事項	①各賞候補者の推薦 ・叙勲 ・日本看護協会名誉会員 ・日本看護協会会長表彰 ・北海道社会貢献賞 ・読売医療功労賞 ・その他 ② 各賞推薦候補者のリスト更新・整備 ③ 災害見舞 ④ 慶事・弔事

事業区分	事業内容
(3)教育助成に関する事業	①看護学生に対する奨学金の貸与 ②看護大学院生に対する奨学金の貸与 ③奨学金制度について会員及び看護学校への広報
(4)組織に関する事項	①協会組織の強化 ・支部との連携・調整・相談 ・会員懇談会の開催 ・看護管理者懇談会の開催 ・看護政策推進のための組織強化事業（日看協事業） ②公益社団法人としての運営管理 ・運営管理体制の強化 ・関係規程等の整備 ・支部運営会議の開催（再掲） ③円滑な組織運営 ・会議等の開催 通常総会 理事会 常務理事会 支部長会議 委員合同会議 職能委員会 常任委員会 特別委員会 支部職能委員長会議（再掲） ・日本看護協会に関する会議 通常総会 理事会 法人会員会 全国職能委員長会 地区別法人会員会・地区別職能委員長会 北海道・東北地区看護協会長連絡協議会 都道府県看護協会事務担当者会議 **全国看護基礎教育担当役員会議** 都道府県看護協会政策責任者会議 新会員情報管理体制担当者会議 都道府県看護協会広報担当役員会議 訪問看護連絡協議会全国会議 代議員研修会 ④委員・担当者の育成、研修 ・研修会・学会への派遣・参加（ボランティアを含む） ⑤組織の人材育成等 ・役員研修 ・職員研修
(5)渉外に関する事項	①看護関係団体との連携 ・日本看護協会 ・北海道看護連盟 ・北海道助産師会 ・日本精神科看護協会北海道支部 ・北海道看護教育施設協議会 ・北海道訪問看護ステーション連絡協議会 ②関係機関・関係団体との連携・協力 ・行政機関 ・保健医療福祉関係団体との連携 ・助成団体への協力参加 ・その他関係団体行事・研修等への後援・協力参加 北海道医師会・北海道看護協会懇談会の開催 ③国際交流の推進 ・国際会議等の周知 ・研修・視察等への対応 ・関連資料の提供
(6)会館の維持運営に関する事項	①施設の管理運営 ・会館の適正な管理運営 ・**総合情報システムの更新** ・機器備品等整備並びに管理運営 ・建物の維持管理 ②防災体制の構築 ・災害時・緊急時の規程等や体制の強化 ・避難訓練の実施

令和4年度 予算の概要

1 正味財産増減予算

（単位：千円）

(A)経常収益	762,292
(B)経常費用	772,682
(C)当期経常増減額(A−B)	△10,390
(D)一般正味財産への振替額(減価償却費相当)	△5,373
(E)正味財産期末残高(C+D)	△15,763

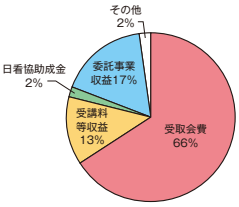
令和4年度予算においては、事業計画に基づき、看護の質向上に向けた取組み、看護職の確保定着推進及び道民の健康福祉の増進に資するための経費並びに本会会館等の維持管理に必要な経費を計上しました。

予算額は、経常収益762,292,000円に対して経常費用772,682,000円であり、当期経常増減額（収支差額）は△10,390,000円となります。さらに公益法人会計基準に基づき、指定正味財産として計上する寄付金相当の固定資産に係る減価償却費の一般正味財産への振替額△5,373,000円を加えますと、正味財産期末残高は、△15,763,000円となります。

(1) 経常収益　（単位：千円）　（単位：千円）

内訳	当年度予算額	構成比	前年度予算額	増減
受取会費	500,250	66%	502,550	△2,300
受講料等収益	106,595	13%	104,286	2,309
会館利用料収益	132	0%	132	0
日看協助成金	17,200	2%	17,209	△9
受託事業収益	127,160	17%	158,242	△31,082
その他	10,955	2%	10,982	△27
収益合計	762,292	100%	793,401	△31,109

※内訳欄は、正味財産増減計算書の主な科目を記載し、少額な科目については「その他」に一括して計上しています。



◎収益のポイント（前年度予算との増減の主なもの）

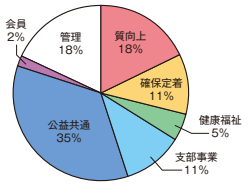
【受取会費】　500,250千円　2,300千円減
・目標会員数の減　43,700名 → 43,500名　200名減

【受講料等収益】　106,595千円　2,309千円増
・保健師助産師看護師実習指導者講習会　2,800千円増
受講料単価の増　40,000円 → 55,000円
受講定員数の増　150名 → 160名

【受託事業収益】　127,160千円　31,082千円減
[受託終了]
・新型コロナウイルス感染症対策委託事業
33,682千円 → 0円　33,682千円減
[受託事業の拡充]
・保健師助産師看護師実習指導者講習会委託事業
3,750千円 → 5,880千円　2,130千円増

(2) 経常費用　（単位：千円）

区分	内訳	主な事業内容	当年度予算額	構成比	前年度予算額	増減
公益	質向上	研修、学会、医療安全、保・助・看の活動、図書室	135,463	18%	127,238	8,225
	確保定着	ナースセンター・労働環境改善等	85,436	11%	97,303	△11,867
	健康福祉	在宅ケア推進、災害看護、健康づくり、広報活動	39,329	5%	59,771	△20,442
	支部事業	支部における事業	81,522	11%	81,275	247
	公益共通	人件費・維持費・経費	274,321	35%	289,638	△15,317
小計			616,071	80%	655,225	△39,154
収益等	会員	加入促進、会員に対する福利厚生等	18,055	2%	15,929	2,126
法人	管理	本会を運営するために必要な事業	138,556	18%	140,678	△2,122
費用合計			772,682	100%	811,832	△39,150



◎費用のポイント（前年度予算との増減の主なもの）

【質向上】　135,463千円　8,225千円増
・継続教育担当者のための企画運営研修会
形式をWebに変更することによる旅費交通費の減
1,523千円 → 149千円　1,374千円減
・認定看護管理者教育課程ファーストレベル
演習支援者への諸謝金及び形式をWebに変更することによる講義資料郵送料の増
12,358千円 → 13,803千円　1,445千円増
・看護研究学会オンデマンド配信の委託費及び会場使用料の増
5,230千円 → 6,421千円　1,191千円増
・メディカルオンライン(電子ジャーナル)の導入による新聞図書費の増
4,251千円 → 4,983千円　732千円増
・支部職能委員長会議集合開催することによる旅費交通費の増
566千円 → 2,291千円　1,725千円増
・保健師助産師看護師実習指導者講習会
e-ラーニングに係る委託費の増及びレポート審査に要する諸謝金の増
8,659千円 → 13,415千円　4,756千円増

【確保定着】　85,436千円　11,867千円減
・事業移行に伴う減
訪問看護師確保支援事業
12,616千円 → 0円　12,616千円減

【健康福祉】　39,329千円　20,442千円減
・新型コロナウイルス感染症対策委託事業の受託終了
33,682千円 → 0円　33,682千円減
・協会ニュース印刷単価増による印刷製本費の増
12,902千円 → 14,313千円　1,411千円増
・事業移行に伴う増
訪問看護師確保支援事業
0円 → 12,616千円　12,616千円増

【公益共通】　274,321千円　15,317千円減
・令和3年度庭園補修工事分委託費の減
32,303千円 → 20,761千円　11,542千円減
・減価償却終了による減価償却費の減
56,766千円 → 49,366千円　7,400千円減
・非常用自家発電装置点検等による修繕費の増
368千円 → 2,132千円　1,764千円増
・消費税納付額の増による租税公課の増
11,873千円 → 13,353千円　1,480千円増

【会員】　18,055千円　2,126千円増
・会員ガイドブックの作成に係る印刷製本費の増
528千円 → 4,350千円　3,822千円増
・令和3年度会員バッヂ分の消耗品費の減
2,166千円 → 308千円　1,858千円減

【管理】　138,556千円　2,122千円減
・令和3年度庭園補修工事分の委託費の減
7,033千円 → 5,303千円　1,730千円減
・職員の退職補充、給与改定等による人件費の減
89,379千円 → 87,822千円　1,557千円減
・研修用パソコン・研修室Wifi接続アクセスポイント導入等による賃借料の増
1,595千円 → 2,531千円　936千円増

2 資金調達及び設備投資の見込み
（正味財産予算書に計上されない経常支出）

令和4年度は次の資産の取得を予定しています。
(1)フェンス新設工事及び庭園芝張り工事　8,490,700円
(2)心肺蘇生人形2体　515,240円
(3)新会員システム開発　36,000,000円

3 公益社団法人の要件となる財務三基準

当協会は、公益法人として「収支相償」・「公益目的事業比率」・「遊休財産額の保有制限」の財務三基準を満たすことが要求されます。

(1)収支相償：公益目的事業に係る収入が費用を超えないこと
収益　504,256,000円　＜　費用　616,071,000円

(2)公益目的事業比率：公益目的事業費用は、総費用の50%以上でなければならないこと

$$\frac{\text{公益目的事業費用}}{\text{総費用}} \Rightarrow \frac{616,071,000\text{円}}{772,682,000\text{円}} = 79.7\%$$

(3)遊休財産額の保有制限：遊休財産額が遊休財産額の保有上限額を超えないこと
令和4年度予算における遊休財産の保有上限額は、公益目的事業費用と同額の616,071,000円となります。
本会の遊休財産は、主に決算時の収支差額と前年度の繰越金ですが、その一部は遊休財産からの控除対象となる現会館の大規模修繕及び新会館建設費用としての積立金となるため、この保有上限額を超えません。
※遊休財産額：法人の純資産のうち使途の定まらないものの額

●事業区分別収益及び費用(令和4年度予算)
（単位：円）

区分	収益	費用
公益目的事業会計	504,256,000	616,071,000
収益事業等会計	6,555,000	18,055,000
法人会計	251,481,000	138,556,000
合計	762,292,000	772,682,000

令和4年度 正味財産増減予算書内訳表

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：千円)

科目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
Ⅰ 一般正味財産増減の部					
1．経常増減の部					
(1) 経常収益					
特定資産運用益	0	0	2		2
特定資産受取利息	0	0	2		2
受取会費	250,125	0	250,125		500,250
受取会費	250,125	0	250,125		500,250
事業収益	106,727	0	0		106,727
学会参加料収益	5,100	0	0		5,100
受講料収益	101,495	0	0		101,495
会館利用料収益	132	0	0		132
支部事業収益	0	0	0		0
受取補助金等	138,905	6,555	0		145,460
日看協助成金	10,645	6,555	0		17,200
受託事業収益	127,160	0	0		127,160
本部助成金	0	0	0		0
本部交付金	0	0	0		0
看護の日助成金	1,100	0	0		1,100
受取寄付金	4,406	0	968		5,374
受取寄付金	0	0	1		1
受取寄付金振替	4,406	0	967		5,373
交流会参加収益	1,967	0	0		1,967
交流会参加収益	1,967	0	0		1,967
雑収益	2,126	0	386		2,512
受取利息	0	0	2		2
雑収益	2,126	0	384		2,510
経常収益計	504,256	6,555	251,481		762,292
(2) 経常費用					
事業費	616,071	18,055			634,126
役員報酬	14,375	0			14,375
給料手当	120,365	5,331			125,696
賃金	28,230	0			28,230
法定福利費	27,288	925			28,213
通勤手当	7,005	258			7,263
役員退職慰労引当金繰入額	942	0			942
退職給付費用	4,761	228			4,989
賞与引当金繰入額	0	0			0
福利厚生費	654	1,000			1,654
旅費交通費	65,020	360			65,380
通信運搬費	29,219	1,607			30,826
減価償却費	49,366	0			49,366
消耗什器備品費	200	0			200
消耗品費	16,254	308			16,562
修繕費	2,132	0			2,132
印刷製本費	35,119	4,350			39,469
会場費	18,717	0			18,717
光熱水料費	11,942	0			11,942
賃借料	23,328	0			23,328
保険料	2,917	0			2,917
委員謝金	20,845	0			20,845
諸謝金	60,415	50			60,465
支払報酬	0	0			0
租税公課	13,355	0			13,355
支払負担金	2,287	2,001			4,288
支部助成金	0	0			0
支払寄付金	0	0			0
委託費	43,194	150			43,344
保守料	4,204	1,456			5,660

(単位：千円)

科目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
新聞図書費	4,306	28			4,334
会議費	3,769	0			3,769
広報費	2,966	0			2,966
支払手数料	1,677	3			1,680
渉外費	0	0			0
諸会費	52	0			52
支払利息	0	0			0
研修費	447	0			447
雑費	720	0			720
管理費			138,556		138,556
役員報酬			16,950		16,950
給料手当			54,504		54,504
賃金			0		0
法定福利費			11,381		11,381
通勤手当			1,792		1,792
役員退職慰労引当金繰入額			895		895
退職給付費用			2,302		2,302
賞与引当金繰入額			0		0
福利厚生費			608		608
旅費交通費			8,237		8,237
通信運搬費			3,417		3,417
減価償却費			10,174		10,174
消耗什器備品費			150		150
消耗品費			1,705		1,705
修繕費			538		538
印刷製本費			3,641		3,641
会場費			500		500
光熱水料費			2,672		2,672
賃借料			2,531		2,531
保険料			558		558
委員謝金			559		559
諸謝金			100		100
支払報酬			4,815		4,815
租税公課			131		131
支払負担金			102		102
支部助成金			0		0
支払寄付金			1,000		1,000
委託費			5,553		5,553
保守料			1,995		1,995
新聞図書費			74		74
会議費			184		184
広報費			0		0
支払手数料			732		732
渉外費			550		550
諸会費			0		0
支払利息			0		0
研修費			60		60
雑費			146		146
経常費用計	616,071	18,055	138,556		772,682
当期経常増減額	△ 111,815	△ 11,500	112,925		△ 10,390
2．経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0		0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0		0
当期一般正味財産増減額	△ 111,815	△ 11,500	112,925		△ 10,390
一般正味財産期首残高	－	－	－		
一般正味財産期末残高	－	－	－		△ 10,390
Ⅱ 指定正味財産増減の部					
一般正味財産への振替額	△ 4,406	0	△ 967		△ 5,373
当期指定正味財産増減額	△ 4,406	0	△ 967		△ 5,373
指定正味財産期首残高	－	－	－		
指定正味財産期末残高	－	－	－		△ 5,373
Ⅲ 正味財産期末残高	－	－	－		△ 15,763

令和4年度北海道看護協会役員・推薦委員選挙結果報告

令和4年度北海道看護協会通常総会における選挙により、選任された役員及び推薦委員名を公益社団法人北海道看護協会選挙及び選挙管理委員会規程第22条(当選者の告示)に基づきお知らせします。

選挙管理委員長

役職名	氏　名
会長	髙　橋　久美子
副会長	深　津　恵　美
専務理事	田　中　かおり
常務理事	山　本　純　子
保健師職能理事	石　川　奈津江
看護師職能Ⅱ理事	加　藤　　香
一般理事	石　川　賀　子
	坂　上　真　弓
道南地区理事	白　川　一　美
札幌後志地区理事	北　野　由　紀
札幌地区理事	岡　林　靖　子
道北地区理事	堀　岡　恒　子
オホーツク地区理事	古　田　英　子
十勝地区理事	横　尾　洋　子

役職名	氏　名
監　事	長谷川　美栄子

役職名	氏　名
推薦委員	針　金　佳代子
	吉　野　賀寿美
	齋　藤　貴　史
	渡　邊　香　織
	秋田谷　明　弘
	奥　井　一　恵
	笹　谷　幸　恵
	佐　藤　千　歳
	前　田　尚　美

令和4年度公益社団法人北海道看護協会役員

役職名	氏　名
会長	髙　橋　久美子
副会長	亀　畑　祥　子
	深　津　恵　美
専務理事	田　中　かおり
常務理事	佐々木　衿　子
	山　本　純　子
保健師職能理事	石　川　奈津江
助産師職能理事	小　泉　由貴美
看護師職能Ⅰ理事	中　野　り　か
看護師職能Ⅱ理事	加　藤　　香
一般理事	工　藤　美　幸
	石　川　賀　子
	坂　上　真　弓

役職名	氏　名
道南地区理事	白　川　一　美
札幌後志地区理事	北　野　由　紀
札幌地区理事	岡　林　靖　子
上川空知地区理事	新　野　さゆり
胆振日高地区理事	小　竹　紀代美
道北地区理事	堀　岡　恒　子
オホーツク地区理事	古　田　英　子
十勝地区理事	横　尾　洋　子
釧路根室地区理事	西　村　由　美
准看護師理事	阿　部　美　恵
監事(本会業務に精通)	長谷川　美栄子
	砂　山　圭　子
監事(会計業務に精通)	桶　谷　洋　幸

新役員紹介

❶所属施設　❷ご自身のアピールポイント　❸抱負

会　長
髙橋　久美子

❶ 公益社団法人　北海道看護協会
❷ 人の話をじっくり聞く、何とかなる！と前向きに考えるようにしています。
❸ 変化が激しい時代ですが、自分が少しでもこの困難な時代に役立つことができればと思っています。道民の皆さまが安心して暮らすために、また生活を支える看護職が安心して働き続けられるように取り組みたいと考えています。様々な職種との連携・協働の推進に積極的に取り組み、北海道看護協会の活動や役割発揮に尽力します。よろしくお願いします。

専務理事
田中　かおり

❶ 公益社団法人　北海道看護協会
❷ 人や物事への関心を強くもち、皆様の力をお借りしながら、様々なことに向き合っていきたいと考えています。
❸ この度、専務理事を拝命しました。新型コロナウイルス感染症への対応を含め、看護職を取り巻く課題は多くあります。そのような中にあっても、看護職が自身の能力を発揮するとともに、社会の期待に応え、生き生きと働き続けられるように、皆さまと共に取り組んでいきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

保健師職能理事
石川　奈津江

❶ 札幌市白石区保健福祉部（保健センター）
❷ 1人で走りすぎないよう気をつけていますが、「少しでも一歩前へ」がモットーです。
❸ 日々多忙となる保健師業務ですが、改めて保健師の仕事は楽しい・やりがいがあると感じられるよう会員の皆さまと一緒に共有し取り組んでいきたいと思います。

一般理事
坂上　真弓

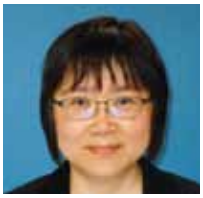
❶ NTT東日本札幌病院
❷ 「大変とは大きく変わること」「起きること全てに意味がある」と思いポジティブに向き合うことです。
❸ 想定外の様々なことが起きるかもしれませんが、これまで看護職として連携・協働して乗り越えてきたことは私たちにとって大きな力と経験値になりました。今後も皆さまとともに、前向きに課題に取り組みたいと思います。よろしくお願いいたします。

一般理事
石川　賀子

❶ 北海道立旭川高等看護学院
❷ 行政保健師（町・保健所）と看護教育を経験してきました。一人一人の声を大切にし、先を見据え、人や組織や地域のエンパワメントのために何が必要かを考えて実践するよう努めています。
❸ 健康問題や政策が次々と変わる中で、看護職員が自分たちの健康や生活を守りながら、やりがいを持って働き続けられるよう、皆様と共に取り組んでいきたいと考えております。よろしくお願いいたします。

札幌後志地区理事
北野　由紀

❶ 公益社団法人日本海員掖済会　小樽掖済会病院
❷「失敗は成功するためのステップ！無駄なことは何もない」が信条です。
❸ コロナ禍においてそれぞれの場で懸命に活躍する看護職の方々と連携し、働く職場や地域の課題解決に向け取り組んでまいります。



札幌地区理事
岡林　靖子

❶ 北海道大学病院
❷ 後悔しないように気になったことは、必ず確認することをモットーとしています。
❸ 看護職を取り巻く環境は刻々と変化しております。その中でも看護職が持つ力を十分発揮できるように会員の皆様の声をお聞きしながら、ともに力を合わせて活動していきたいと思います。

道北地区理事
堀岡　恒子

❶ 医療法人社団三愛会　名寄三愛病院
❷「感謝」と「努力」を忘れず前向きに歩んでいます。
❸ この度、地区理事の役割を担う機会を頂きました。全てが学びの機会であり、その時々を大切にしたいと思っています。
担当支部の円滑な事業運営の推進に向け、各支部長さんにご意見等を頂きながら、協力・支援ができるよう取り組んでいきます。

オホーツク地区理事
古田　英子

❶ 北見赤十字病院
❷ ここまで大病もせず看護師として勤務できましたので、身体が丈夫なことがアピールポイントかと思います。
❸ 看護職の仕事を一生続けられる環境作りの一助を、地区理事の役割を通して果たしていけると良いと思っています。

十勝地区理事
横尾　洋子

❶ 公益財団法人北海道医療団　帯広第一病院
❷「出来ない理由を探すのではなく、出来る方法」を考え実行することです。
❸ 担当する支部の強みを活かし、会員の要望に応じられるよう、地区理事として、どのような貢献ができるのか模索しながら本部と支部の連携に努めて参ります。

令和4年度 看護師職能集会報告

とき：令和4年5月28日（土）
報告者：看護師職能委員会Ⅱ

笠原　泰志

看護師職能集会は625名が参加し、Webで開催されました。

はじめに上田会長から新型コロナウイルス感染症対策が継続されている中、看護協会でも看護職員の相談事業が始まる報告がありました。そしてWeb開催ということもあり、職能集会に多くの参加があったことについてお礼の挨拶がありました。

少子・超高齢社会に向かう中、2015年「看護の将来のビジョン」ですべての住民を対象とした地域包括ケアシステムの構築、推進があげられています。上田会長からも挨拶の中で在宅医療を担う看護師の育成、外来看護師の機能が重要であり、専門性の高い訪問看護が求められていく事が話されていました。

今回は「aging in place（住み慣れた地域で暮らし続ける）を実現するために～退院支援から、外来で始める在宅療養支援へ～」というテーマで在宅ケア移行支援研究所、宇都宮オフィスの宇都宮宏子先生に講演をいただきました。

先生ご自身の経験から家族として見た医療、訪問看護から見えた医療から、住み慣れた地域で暮らし続けることがいかに重要かを感じるお話をいただきました。病気と向き合った時、生活を時間軸でみる事、医療・介護の視点でどのような暮らし・療養を続けていきたいのか決めなくてはなりません。そのプロセスを支えることが看護師の役割として大切であることを改めて実感させられました。そして患者それぞれの自分に合った生活や生き方を確認し、意思決定支援に関わらなければならないと感じました。

宇都宮宏子講師

住み慣れた地域で暮らし続けることを支援していくためには、外来看護師の日常の支援が妥当であるかのアンテナをはること、多職種連携、医療・介護のことがわかる看護師間の連携が要になることを学ぶことができました。2024年医療・介護の同時改訂に向けてそれぞれの施設で取り組むべきこと、課題を導ける機会になった講演でした。

最後に看護師職能Ⅰの中野委員長、矢野委員、看護師職能Ⅱの加藤委員長、山口委員から活動報告がありました。職能Ⅰでは新型コロナウイルス感染症の流行の中に卒業してくる新人看護師研修、准看護師から看護師へ進学・通信制の実際について、職能Ⅱでは在宅・介護施設で働く看護職の実践発表会、高齢者ケア施設の看護管理者交流会の報告がありました。報告を活かし令和4年度も継続し活動していこうと思います。

第81号 ナースセンターだより

令和4年度事業のお知らせ（第2弾）

新型コロナウイルス感染症の状況によっては、延期・中止となる可能性があります。内容の詳細は、ナースセンターホームページでご確認ください。
https://www.hokkaido-nurse.com/kenshu/

再就業のための体験研修

あなたの居住地域の希望する施設で（病院、介護老人保健施設、訪問看護ステーション等）個別の実地体験研修ができます。

期　　間：随時（受講者の希望日時と実習施設と調整します）
場　　所：受入施設はナースセンターホームページに掲載しています。希望施設を選択してください。
対　　象：ナースセンター登録者（未就業）で1年以内に再就職する意向があり研修を希望する者
内　　容：希望項目に沿った実習型研修（希望に沿えないこともあります）
応　　募：ナースセンターホームページから申込用紙をダウンロードし、郵送またはFAX
受 講 料：無料　※看護職賠償責任保険加入（任意・受講者負担　1,550円）

就業支援講習会

復職に向けて、演習を取り入れた実践的な講習会

日　時	講義内容
8月24日（水）10～12時	褥瘡予防と看護（演習を含む）

場　　所：北海道看護協会
受講対象：今後復職を考えている未就業の看護職、未就業期間があり再就業後1年未満の看護職
＊令和3年度以前に開催した当該研修を受講した者は対象外とする。
定　　員：30名(定員を超える申込みがあった場合は抽選)
応募締切：8月8日
受 講 料：無　料
そ の 他：駐車場（無料、事前申込）

看護職復職支援研修会　第3回（札幌市委託事業）

復職を目指している方を対象に看護の現場や復職への取り組みなどを学ぶ研修会

日　　時：9月28日（水）・29日（木）　9:30～15:50
場　　所：大通看護研修会館　※会場の詳細は、受講者に説明
受講対象：・未就業で看護職として復職を希望している札幌市に居住している50歳以上の者
・原則全日程(2日間)受講可能な者
＊令和3年度以前に開催した当該研修を受講した者は対象外とする。
定　　員：30名(定員を超える申込みがあった場合は抽選)
応募締切：8月31日
受 講 料：無料
そ の 他：大通看護研修会館は公共交通機関をご利用ください。

看護職就業促進講習会

復職に向けて、講義・演習・施設実習を組み合わせた講習会

期　　間：10月20日（木）～21日（金）、25日（火）～27日（木）
場　　所：北海道看護協会
受講対象：今後復職を考えている未就業の看護職、未就業期間があり再就業後1年未満の看護職
＊令和3年度以前に開催した当該研修を受講した者は対象外とする。
応募締切：9月20日
受 講 料：無料（演習物品費1,500円）※実習希望者は看護職賠償責任保険加入(受講者負担1,550円)
そ の 他：託児保育（無料・事前申込、定員あり、申込多数の場合は抽選）

届出制度実績　（2015年10月1日～2022年6月30日）

1 届出種類　（人）

本人	代理	施設からの代行	合計
4,731	2,707	5,273	12,711

2 年齢　（人）

20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	無回答	合計
3,653	2,851	2,894	1,821	1,009	483	12,711

3 居住地　（人）

道南	道央	道北	十勝	釧路・根室	オホーツク	無回答	合計
481	8,867	990	663	642	684	384	12,711

●未就業の看護職の方は、ぜひ登録をお願いします。
●看護管理者の方は、退職する看護職員に看護師等の届出サイト「とどけるん」の登録をお勧めください。

4 再就業状況　（人）

保健師	助産師	看護師	准看護師	合計
72	52	3,295	348	3,767

地域応援ナース

1 令和4年度
応援要請希望施設数
（6月末現在）
※詳細はホームページに掲載

区　　分	施設数
病　　院	24
有床診療所	6
市町村役場	1
計	31

2 令和4年度応援ナース実績
（令和4年4月1日～ 6月30日）

・応援：7人（5施設）　・調整中：3人

◉今までの経験を活かし、人材不足で困っている地域で『地域応援ナース』として働いてみませんか？
1ヶ月～ 1年間の短期間限定勤務、コーディネーターが希望に合った働き方を提案します。
◉看護管理者の方は、退職する看護職員に「地域応援ナース」についての周知をお願いいたします。
※詳細は、https://www.hokkaido-nurse.com/ouen/ またはQRコードからご確認ください!!

新任相談員の紹介（帯広・釧路業務支所）

広域な北海道は、北海道ナースセンター（札幌）とナースバンク業務支所（5支所）の6箇所で看護職の相談員が求人・求職相談、看護職の再就職を支援しています。帯広業務支所と釧路業務支所は、相談員が交代しましたのでご紹介します!!

～帯広業務支所相談員　松田　亜由美～

令和4年3月から帯広業務支所を担当しております。多くの方々に、気兼ねなくご利用いただけたら嬉しく思います。帯広保健所内で、お待ちしております。

～釧路業務支所相談員　門　清美～

令和4年5月から釧路業務支所を担当しております。自身の経験を活かし地域の看護職・求人施設の皆さまのお役に立てればと思います。

新規事業が始まります!!
新型コロナウイルス感染症対応看護職員等の人材確保事業（日本看護協会委託事業）

✤新型コロナウイルス感染症対応に従事している看護職の離職防止相談窓口✤

離職防止を目的とし、令和４年8月～令和5年3月まで、新型コロナウイルス感染症に対応する現場の看護職の様々な悩みや不安に関する相談窓口を設置します。専任の看護職の相談員が対応します。

●**開設日**：月曜日・水曜日　9:00 ～ 16:00（予約制）　●**相談**：無料
●**問合せ先**：n.covid@hkna.or.jp
※詳細が決定次第、ホームページ等でご案内します

✤潜在看護職スキルアップ研修✤

新型コロナウイルス感染症対応に必要な感染管理等の知識・技術を学び、スキルアップを支援します。

●**受講対象**：ワクチン接種等の新型コロナウイルス感染症対応に従事した潜在看護師等
今後新型コロナウイルス感染症対応に従事する予定の看護職
●**日時**：8月から12月まで（予定）　●**受講料**：無料
●**問合せ先**：n.covid@hkna.or.jp
※詳細が決定次第、ホームページ等でご案内します

教育課からのお知らせ

1 令和4年度　北海道看護研究学会のご案内

令和4年度　北海道看護研究学会　参加申込について

・「令和4年度北海道看護研究学会の開催について」のご案内を協会ニュース本号に同封しています。

参加申込期間：令和4年9月12日（月）～ 10月14日（金）

Ⅰ 開催概要

学会テーマ　「 看護の原点を見据え未来を拓く
－すべての人に健康と福祉を！看護の力でできること－」

開　催　日　会 場 開 催：令和4年11月26日（土）
会　　場：札幌コンベンションセンター（札幌市白石区東札幌6条1丁目）
オンデマンド配信期間：令和4年12月5日（月）～令和5年1月6日（金）

※新型コロナウイルス感染拡大状況により、会場参加を中止しオンデマンド配信のみとなる場合があります。予めご了承下さい。

Ⅱ プログラム

基調講演　テーマ「すべての人の健康と福祉をまもるために
－看護師のウェル・ビーイングを確かなものに－」
講師：国立大学法人千葉大学大学院看護学研究科・教授　国際看護師協会（ICN）・理事　手島　恵　氏

教育講演　テーマ「看護の原点である現場で潜在能力を引き出す教育の醸成」
講師：横浜市立大学医学部看護学科・教授/看護学科長/副医学部長　叶谷　由佳　氏

学会企画セミナー　テーマ「伝わる・身につく教育研修
－対面とオンラインを組み合わせて教育の効果・効率・魅力を高める－」
講師：北海道大学大学院教育推進機構オープンエデュケーションセンター・特任准教授　杉浦　真由美　氏

特別企画：シンポジウム　テーマ「IT機器を活用した看護業務効率化の取り組み」
シンポジスト：社会医療法人柏葉会柏葉脳神経外科病院　看護主任　鈴木　あすみ　氏　　看護主任　佐藤　真貴子　氏
社会医療法人孝仁会訪問看護ステーションはまなす　所長　川上　京　氏
株式会社トラントユイット訪問看護ステーションフレンズ　所長　保坂　明美　氏

○一般演題（口演：登壇発表、事前収録発表）
○スイーツセミナー（スイーツセット提供あり）　○企業展示・書籍販売
※プログラムの詳細は、協会ニュース9/30号、北海道看護協会ホームページで公開していきます。

Ⅲ 参加申込について

1　参加資格
北海道看護研究学会は、北海道看護協会会員の他、非会員、学生（看護の免許を未取得の看護学生）も参加できます。

2　参加費
会　員　3,000円（税込）
非会員　4,500円（税込）
学　生　1,500円（税込）

㊟・学会参加申込時点の入会の有無によって、参加費の区分(会員・非会員)が決まります。
・オンデマンドのみの参加、会場参加に関わらず参加費は同額です。

3　申込期間　**令和4年9月12日（月）～ 10月14日（金）**

4　申込方法
(1) **オンラインでの受付**となります。　※スイーツセミナーもオンラインでの事前受付となります。
北海道看護協会ホームページ － MENU「看護研究学会」－「Ⅲ参加申込について」の
オンライン参加申込 ボタンから、お申込み下さい。
(2) **事前申込のみ受け付けます。会場参加当日の申込は受け付けておりません。**
(3) 詳細は、同封の「令和4年度北海道看護研究学会の開催について」をご覧ください。

2 令和5年度　北海道看護研究学会のご案内

令和5年度は開催時期が変更になります。

開催日　令和5年9月16日（土）
会　場　北海道看護協会（札幌市白石区本通17丁目北3番24号）

3 研修会受講者の募集について（第5期）

令和4年度に実施する研修会の応募期間は、第1 ～ 5期に分かれています。次回、第5期の応募期間及び研修会は以下のとおりです。最新情報は、北海道看護協会ホームページをご覧ください。

教育研修計画（冊子）に掲載された内容は、新型コロナウイルス感染症の状況により開催日程、研修方法を変更する場合があります。必ず北海道看護協会のホームページで最新情報をご確認のうえお申し込みください。

●研修応募期間　第5期（9月5日～ 9月20日）　※開催期間や、応募期間にご注意ください。

開催期間	研修No.	研修会名	研修形式
11/5 ｜ 11/7	26	〈北海道委託〉 **新人看護職員研修**-研修責任者・教育担当者-	集合
11/8	75	＜サードレベル公開講座＞ **組織デザイン**	Web
11/8 ｜ 11/9	9	**災害看護Ⅱ**＜災害支援ナース養成＞	集合
11/10	6	〈北海道委託〉 **病院勤務の医療従事者向け　認知症対応力向上**	Web
11/11 ｜ 11/12	65	〈北海道委託〉 **訪問看護ステーション管理者育成**	Web
11/15	46	＜JNAラダーレベルⅡ到達のための研修＞ **最新!! 現場で活かせるがん疼痛マネジメント**	Web
11/29 ｜ 12/2	27 （第1回）	〈北海道委託〉 **新人看護職員研修**-実地指導者- ※第1回、第2回は同じ内容 ※第1回、第2回同時に応募受付をします。 人数調整のため第1回、第2回の指定はできません。	集合
12/6 ｜ 12/9	28 （第2回）		
12/5	24	**JNAラダーを活用した施設内教育**～教育計画と評価～	Web
12/10	76	＜サードレベル公開講座＞ **看護事業の開発と起業**	Web
R5.2/11	77	**※日程及び研修形式を変更します。** **認定看護管理者教育課程サードレベルフォローアップ** -看護管理改善計画の実践報告から学ぶ-	**Web**
R5.2/18 ｜ 2/19	74 （第2回）	**認定看護管理者教育課程ファーストレベルフォローアップ** -効果的な人材育成を行うためのスタッフとの関わり方を学ぶ！ -	Web
R5.2/22	78	**認定看護管理者教育課程セカンド・サードレベルフォローアップ** -施設環境をデザインする！ -	Web

看護管理者のための災害時のBCP（事業継続計画）ワークショップ

日時：2022年3月25日（金）～
3月26日（土）9:00～16:00
場所：公益社団法人北海道看護協会
（Web開催）

講師　石井美恵子教授

今年度は、介護医療院・療養施設（医療療養病床を有する施設）・介護老人保健施設・介護老人福祉施設・医療型障害児入所施設の看護管理者を対象に初めてWebでワークショップを開催しました。29施設から36名が参加しました。

講師は、国際医療福祉大学大学院　災害医療分野　石井美恵子教授をお招きしました。

まず、災害とは何か、災害時の医療に関連した法律や災害時にはマネジメントではなくリーダーシップと地頭力の3層構造である抽象的思考力（簡単に考える）・フレームワーク思考力（全体から考える）・仮説思考力（結論から考える）が必要であることが話されました。

災害時はまず自分の命を守ること、備蓄は分散させておく、家族などで行動を決めておくことなどの基本のお話もありました。

また、BCP策定にあたっては、まず組織としての体制を構築し、自施設の発電設備や貯水槽など備えの現況（客観的事実）の把握、そして様々な災害時の被害想定が必要であることと結果事象に着目することが必要であるとのお話でした。

グループワークは、Zoomのブレイクアウトルーム機能を使用し実施しました。

ワークでは、各施設の地域のハザードマップを見てどのような災害が想定されているのかを確認すると、土砂災害、火山の噴火、洪水など、各地域で想定されている災害が違うことがわかりました。また、地域で担う責務・役割機能の継続を実現するために、組織として経営陣がどう考えているか方針を確認することが先決であることにも気づけたのではないでしょうか。

災害発生時の対応の原則：CSCATTTに沿ってすべきことが紹介されました。Aのアセスメントでは、得た情報を可視化し共有することが効果的で迅速な判断と対処のために災害時では特に有効であることがわかりました。

業務継続のためには各部門の優先業務・必須業務を整理し、全体としての優先業務は何か、必須業務を実施しながら災害時の医療や介護を実施できるようなBCPにしなければならないこと、また看護管理者はメンタルヘルスを含めたスタッフの労務管理も重要な業務のひとつであると石井教授は何度か強調されました。

世界の様々な災害支援活動を通じて、現場で起きていた事実を交えて講義していただいたことで、想像力を働かせて様々なことを想定しなければならないことを痛感した2日間でした。

2022年「看護の日・看護週間」事業 看護の日イベント

開催日：令和4年5月9日

【PRバス出発式】

北海道看護協会役員・鈴木知事・北海道保健福祉部職員　記念撮影

晴天の中、北海道庁赤レンガ庁舎で開催しました。札幌市民をはじめ、道庁職員や観光客等も参集しました。上田会長の主催者挨拶の後、来賓として北海道知事よりご挨拶いただきました。佐々木理事から「看護の日・看護週間事業」の趣旨説明後、PRバスは札幌市内を運行しました。

写真提供：札幌渓仁会リハビリテーション病院

【出前授業】開催場所：札幌平岸高等学校

札幌市立高等学校7校の「看護職を目指したい」「看護職の仕事を知りたい」と希望する78名の高校生が参加しました。最初に上田順子会長が「出前授業を通して、看護への関心や興味を持っていただき、将来看護への道を選んで頂ければうれしい」と挨拶、講義は、「看護職を目指すあなたへ」のテーマで札幌看護医療専門学校田辺敦副学校長より看護師・保健師・助産師になるための道と各職種の仕事内容や役割についてお話しがありました。次に、「きれいに洗えているか」のテーマで手洗い体験を感染管理認定看護師であるKKR札幌医療センター椎名由以講師、「目の前で人が倒れたらあなたはどうしますか?」のテーマでBLS体験を救急看護認定看護師である市立札幌病院新田直巳講師が担当し講義と演習を行いました。

手洗い体験

BLS体験

★参加者の声

・実際の体験がとても楽しかったです!手洗いがなかなか上手にできなかったのですが、これから頑張ろうと思いました。BLS体験は思っていたより疲れたので、周りの助けが大切だなと思いました。講義を受けて、看護師になることを諦めずに努力していこうと思いました。

・とてもたくさんのことや経験をさせていただきました。だいたいのイベントは基本講義を聞くことがメインだからこそ、今回このように実習をして経験をつめて本当に嬉しかったです。講義中に“「できない」と割り切る必要はない”という言葉がとても響きました。今からできることを精一杯頑張っていきたいと思います。

Series⑧ シリーズ

多様な働き方と人材活用

特定行為研修修了者の活動の紹介

士別市立病院　小酒井　至

私が勤めている士別市立病院は、士別市から剣淵町、和寒町を診療区域とした中核自治体病院で、急性期、回復期、慢性期医療を中心としたケアミックス病院となっています。病床数　133床で、一般病床55床、療養病床54床、地域包括ケア病床24床です。外来の診療科は13科ありますが、多くの出張医にきていただいている状況で、外来・入院患者を担当する常勤医はわずか9名です。そのため、当院の医師たちは多忙な状況にあり、医師の手が足りているとは言えない状況にあると感じています。

私が特定行為研修を受講したH27年も当院は医師不足の状況であったため、特定行為研修への推進があり、自治医科大学の看護師特定行為研修センターで、呼吸器（人工呼吸器療法に係るもの）関連、呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連、栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連、栄養に係るカテーテル管理（末梢留置型中心静脈カテーテル管理）関連、創傷管理関連、動脈血液ガス分析関連、栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連、H31に感染に係る薬剤投与関連を受講し、計8区分の研修を修了しました。

現在、私が主に行っている特定行為は、定期的な処置として、入院患者で気管切開口が完成された方の気管カニューレ交換です。また、対象者がいる場合は、PICCの挿入、人工呼吸器の設定変更、血ガス、CV抜去、褥瘡に対するデブリードマンや、局所陰圧閉鎖療法、担当医への抗菌薬の変更の相談をおこなっています。この中で褥瘡に対する処置については、皮膚・排泄ケア認定看護師と、抗菌薬の変更に関しては感染管理認定看護師と協働し、実施しています。

特定行為以外に度々依頼があることは、外来・入院患者様の採血困難時の対応です。この時、私はPICCの研修で学んだエコー下穿刺を活かし、できる限り静脈穿刺で採血を行っています。エコー下静脈穿刺でも対応ができない場合は、動脈穿刺となります。このような時は侵襲の少ない橈骨動脈としたいところでしたが、難易度が高いと感じていたため、躊躇していた時期がありました。しかし、エコーを用いることで、橈骨動脈穿刺の成功率は格段に上がり、現在は動脈穿刺時の第一選択は橈骨動脈になっています。また、どの部位の動脈穿刺にもエコーが必須アイテムになっています。エコー下穿刺は特定行為ではありません。しかし、私の場合は特定行為を学ばなければ獲得できなかった技術です。特定行為研修での学びは特定行為以外の場面でも、多くいかされ、患者様の苦痛の軽減と安全を守ることにつながっていると感じています。

協会の動き (4/1~6/30)

4月	1日	新規採用職員辞令交付
	4日	札幌医科大学　山下理事長他　ご挨拶
	6日	第1回打合せ会議　上田会長ほか常勤理事3名
	8日	北海道総合在宅ケア事業団　植村事務局長他　ご挨拶
	14日	北海道看護連盟加藤顧問　来訪
	15日	日本看護協会　2022年度第1回都道府県看護連盟会長、都道府県看護協会会長合同会議(Web)　上田会長ほか常勤理事3名
	18日	北海道専任教員養成講習会開講式(Web) 上田会長、山本常務理事 北海道　京谷保健福祉部長他　ご挨拶
	19日	第1回研究倫理審査会(Web)　山本常務理事
	20日	第2回打合せ会議　上田会長ほか常勤理事3名
	21日	第1回常務理事会　上田会長ほか理事・監事16名
	22日	ナースセンター本所・支所打合せ会議 上田会長、佐々木常務理事
	25日	訪問看護師養成講習会開講式(Web) 上田会長、山本常務理事
	26日	北海道医療大学第1回認定看護師研修センター運営委員会(Web)　上田会長 第1回認定看護管理者教育運営委員会(Web)　山本常務理事
5月	2日	札幌市立大学講義「看護専門職論」(市内)　上田会長
	9日	2022年「看護の日・看護週間」事業PRバス出発式(市内) 上田会長ほか常勤理事3名 2022年「看護の日・看護週間」事業出前授業(市内) 上田会長、佐々木常務理事 北海道総合保健医療協議会第1回運営委員会(市内)　上田会長
	10日	札幌医科大学講義「看護政策論」(市内)　上田会長
	11日	新規採用職員辞令交付 第3回打合せ会議　上田会長ほか常勤理事3名
	12日	日本看護協会　令和4年度第1回理事会(東京都)　上田会長 日本看護協会　都道府県看護連盟・看護協会長合同会議(東京都)　上田会長 日本看護協会　法人会員会(東京都)　上田会長
	16日	令和4年度第1回北海道高齢者虐待防止推進委員会(Web) 佐々木常務理事
	17日	第2回常務理事会　上田会長ほか理事・監事15名
	19日	2022年度都道府県看護協会　看護労働担当者会議 上田会長、佐々木常務理事
	20日	ナースセンター事業担当者会議(Web)　佐々木常務理事 北海道介護支援専門員協会令和4年度第1回理事会(Web) 荒木専務理事
	23日	令和3年度監事監査　上田会長ほか常勤理事3名、監事
	24日	北海道総合保健医療協議会総会(市内)　上田会長、深津副会長 北海道総合保健医療協議会地域医療専門委員会(市内) 上田会長 北海道総合保健医療協議会地域保健専門委員会(市内) 深津副会長
	25日	第4回打合せ会議　会長ほか常勤理事 認定看護管理者教育課程ファーストレベル(第1回)開講式(Web)　上田会長、山本常務理事 令和4年度日本看護連盟通常総会(Web)　上田会長
	27日	第1回定例理事会　上田会長ほか理事・監事25名 令和4年度日本看護協会通常総会代議員研修会(Web) 上田会長ほか副会長2名、常勤理事3名
	28日	令和4年度看護師職能集会 上田会長、佐々木常務理事、山本常務理事
	30日	北海道総合在宅ケア事業団　令和3年度事業執行に係る監査(市内)　山本常務理事 北海道医療大学　特定行為研修管理委員会(Web) 山本常務理事
	31日	令和4年度第1回北海道障がい者施策推進審議会医療的ケア児支援部会(Web)　佐々木常務理事 令和4年度北海道ケアラー支援有識者会議(Web) 山本常務理事
6月	1日	第5回打合せ会議　上田会長ほか常勤理事3名
	2日	第3回常務理事会　上田会長ほか　理事・監事15名 札幌保健医療大学　大日向教授　ご挨拶
	3日	令和5年度全国高等学校総合体育大会北海道実行委員会第1回宿泊・衛生専門部会(Web)　荒木専務理事
	6日	全国高等学校総合体育大会北海道実行委員会第3回総会(Web)　上田会長
	8日	令和4年度日本看護協会通常総会(千葉県千葉市) 上田会長、深津副会長、山本常務理事 新型コロナウイルス感染症集団感染対策に係る実践報告会(Web)　荒木専務理事
	9日	2022年度　全国職能別交流集会(千葉県千葉市) 上田会長、深津副会長、山本常務理事 第3回札幌市介護保険事業計画推進委員会(市内) 荒木専務理事 北海道防災会議(Web)　荒木専務理事
	10日	令和4年度北海道看護教育施設協議会総会(市内)　上田会長 北海道心臓協会理事会(市内)　上田会長
	11日	北海道介護支援専門員協会　令和4年度第3回理事会(Web) 荒木専務理事
	13日	北海道総合在宅ケア事業団　令和4年度第1回理事会(市内) 上田会長、山本常務理事
	16日	札幌市立大学　認定看護管理者教育課程サードレベル運営委員会(市内)　上田会長
	18日	令和4年度　通常総会(市内) 第2回定例理事会　髙橋会長ほか理事、監事26名
	22日	第6回打合せ会議　髙橋会長ほか常勤理事3名 認定看護管理者教育課程ファーストレベル全体会・閉講式(Web)　髙橋会長、山本常務理事
	24日	委員合同会議(Web)　髙橋会長ほか副会長2名、常勤理事3名
	28日	ベストナース取材　髙橋会長
	29日	北海道総合在宅ケア事業団　令和4年度通常総会(市内) 佐々木常務理事、山本常務理事 北海道総合在宅ケア事業団　第2回理事会(市内) 髙橋会長、山本常務理事 北海道医療新聞取材　髙橋会長
	30日	北海道医療連携ネットワーク協議会(Web)　亀畑副会長

理事会報告

●令和4年度第1回理事会

1　日　時　令和4年5月27日(金)13時30分～15時05分
2　会　場　北海道看護協会　2階研修室
3　理事数　23名
4　出席者　理事22名、監事3名
5　議　事

❶協議事項

(1)令和3年度決算報告(案)について協議、承認
(2)令和3年度監査報告について協議、承認
(3)令和4年度北海道看護協会通常総会
　①通常総会進行時間割(案)について協議、承認
　②通常総会進行表(案)について協議、承認

❷報告事項

(1)令和3年度事業報告
(2)令和3年度看護師等養成学校での卒業年次学生対象の協会概要説明実施報告
(3)令和3年度認定看護管理者教育課程修了報告
(4)令和4年度認定看護管理者教育課程ファーストレベル受講者の選定について
(5)令和4年度認定看護管理者教育課程セカンドレベル受講者の選定について
(6)令和4年度日本看護協会理事会報告
(7)ウクライナの人道危機に対する本会の支援について
(8)日本看護協会各表彰年間スケジュールについて
(9)新型コロナウイルス感染症に係る本会の対応について

●令和4年度第2回理事会

1　日　時　令和4年6月18日(土)16時45分～17時00分
2　場　所　札幌教育文化会館　3階研修室302
3　理事数　23名
4　出席者　理事23名、監事3名
5　議　事

❶協議事項

(1)会長、副会長及び専務理事及び常務理事の選定(案)について協議、承認
(2)北海道看護協会職務代行順位及び業務執行理事の担当業務(案)について協議、承認
(3)令和5年度北海道看護研究学会の開催(案)について協議、承認

❷報告事項

(1)令和4年度会員懇談会・看護管理者懇談会開催予定

令和4年度春の叙勲・各表彰 おめでとうございます。

春の叙勲受章者

◆瑞宝双光章
中　村　一　美（元北海道医療センター看護部長）

◆瑞宝単光章
中　村　敦　子（元天使病院看護部長）
北　川　佳奈子（元旭川医科大学病院看護部看護師長）
下河原　みゆき（元北海道大学病院看護部看護師長）

第 18 回ヘルシー・ソサエティ賞

◆医療・看護・介護従事者部門
樋　口　秋　緒（恵み野訪問看護ステーション「はあと」所長）

※敬称略・所属は受章（賞）時点のものです。

寄付をいただきありがとうございました。

この度、長年看護職として活躍されていた成田フサ様のご逝去に際し、「コロナ禍で苦労している医療従事者の力になりたい」というご遺志を本会に託したいとのことで、本年5月にご遺族の望月澄江様（故人の妹様）より多額のご寄付をいただきました。

お寄せいただいた寄付金については、本会が全道の看護職や、これから看護職を目指す方々のための活動に役立ててまいりたいと考えております。

道民の健康情報 笑いの健康効果

最近、思いっきり笑っていますか？笑うと心が軽やかになる経験はありませんか？

最近では、笑いが心や体に及ぼす効果は医学的に実証されつつあります。

＜主な笑いの健康効果＞

①免疫力のアップ
がん細胞や侵入するウイルスを退治してくれる、リンパ球の一種のナチュラルキラー（NK）細胞が、笑うと活性化され、免疫力がアップします。

②自立神経のバランス調整
自立神経には体を緊張させる交換神経とリラックスさせる副交感神経があり、両者のバランスが崩れると体調不良の原因となります。笑うと交感神経が促進しその後、急激に低下することによりリラックス効果をもたらし、自立神経のバランスが整います。

③幸福感と鎮痛作用
笑うと脳内ホルモンであるエンドルフィンが分泌されます。この物質は幸福感をもたらすほか、モルヒネの数倍の鎮静作用があります。

④換気と筋力アップ
笑いは「下腹部に力を入れて息を短く吐く」ことを繰り返しており、複式呼吸と同じ呼吸法です。また、心拍数・血圧が上がり内臓の体操状態で、カロリーを消費しています。大笑いするとおなかが痛くなるように、筋肉を鍛えています。

⑤脳の活性化
脳の海馬が活性化され、記憶力がアップします。また、アルファ波が増えて、脳がリラックスするほか、意思や理性をつかさどる大脳新皮質の血流量が増え、活発になります。

笑える毎日のコツは、日ごろから面白い話を考えて周囲の人に話し一緒に楽しむ。お笑い番組、落語で笑うもよし。笑いは伝染性があるので、よく笑う人の近くにいるのもよしです。「作り笑顔」でも効果ありです。

日常生活に笑顔を取り入れて、健康生活しましょう。

発行／公益社団法人 北海道看護協会
札幌市白石区本通17丁目北3番24号
TEL（011）863－6731 代
https://www.hkna.or.jp/
編集責任者／髙橋　久美子
印刷／株式会社須田製版